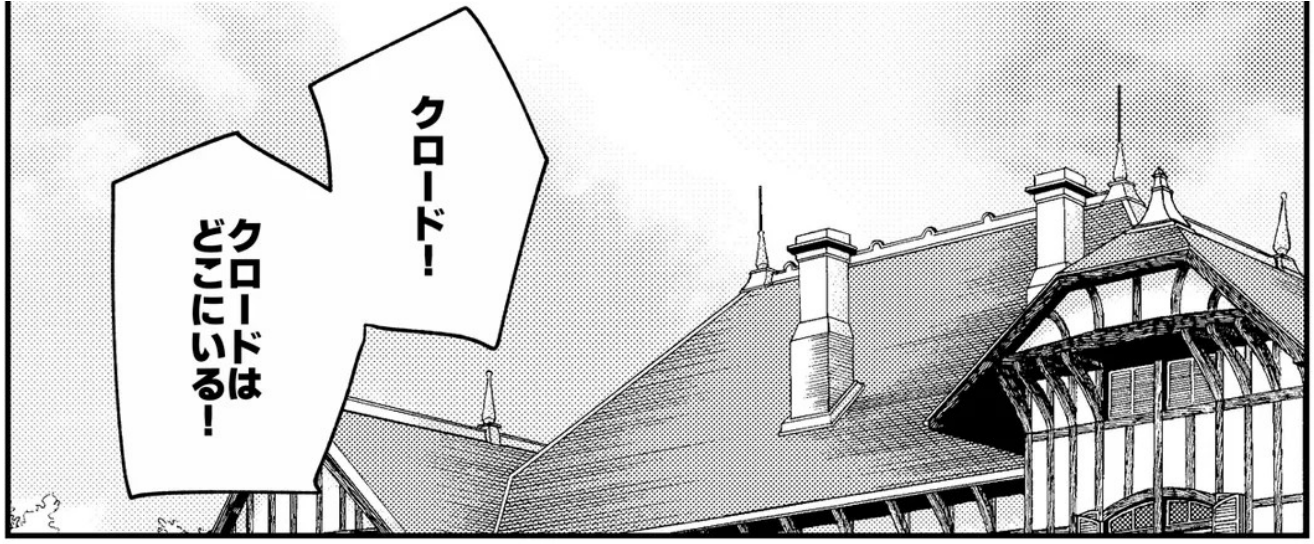
復讐に飢えた
没落令嬢を
メス堕ちするまで
飼いならし、
娶る。
作画 潮汐きよし
企画 diletta

復讐に飢えた
没落令嬢を
メス堕ちするまで
飼いならし、
娶る。


クロード！
クロードはどこにいる！

今晩、娼館で買った女の調教をするから準備をしておけ！

私は今夜この男を殺す
…はい
仰せのままに

マルセル様
フッ…
お呼びでしょうか

私は元々
国境付近の土地を
治める貴族の元で
産まれた
広い領土ではないが
自然と農耕
畜産に恵まれた
穏やかな土地で
何不自由なく育った
しかし、物心つく頃
父と母は
最低限の荷物と
私を連れて
産まれ故郷を
去ることになった
慣れない生活により
父が病で亡くなり
数年後、母も私を残して
この世を去った
そして、父の配下だった
マルセルの
裏切りによって
私達家族の日常が壊れた
ことを知ったのは
母の遺品の日記だった

私はマルセルに復讐するため自慢だった長い髪を切り

そして使用人としてこの屋敷へ戻ってきた

乗っ取られた屋敷は以前のような荘厳さはなく、下品な内装と装飾に改装されており

領民の税で私腹を肥やし父の屋敷で野放図な暮らしをするこの男に

私の手で天罰を下してやる

使用人を出払わせてなおこの警戒心の無さ

相当馬鹿なのだろう

まともな貴族なら気が気じゃなくてろくに眠れやしない

…愚かな男

グガー…

グゴー…

グゴー…

お父様
お母様

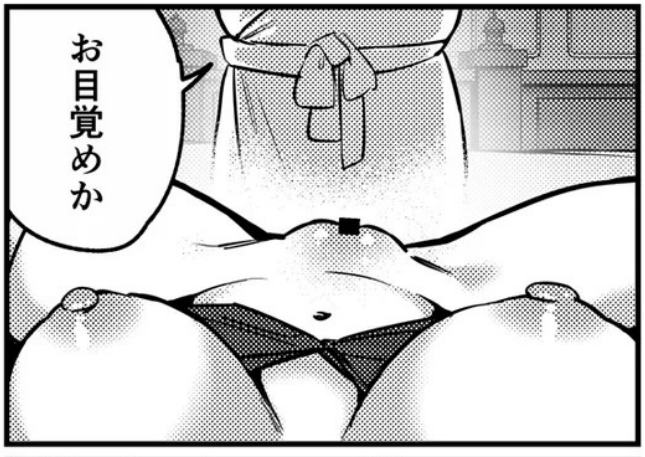
私は今日悲願を果たします

チャキ…

積年の恨み
今、ここで…！
ッ…！
ナイフ
なに!?
馬鹿なっ…!?

ギリ…
ギ…
甘いんだよ
ぐ…
貴様ッ…！
ギリ…
ギリ…
ダ…メッ……
意識が…
グッ
途…切れ……
くっ…
あ…
グッ
お前も
お前の親父も

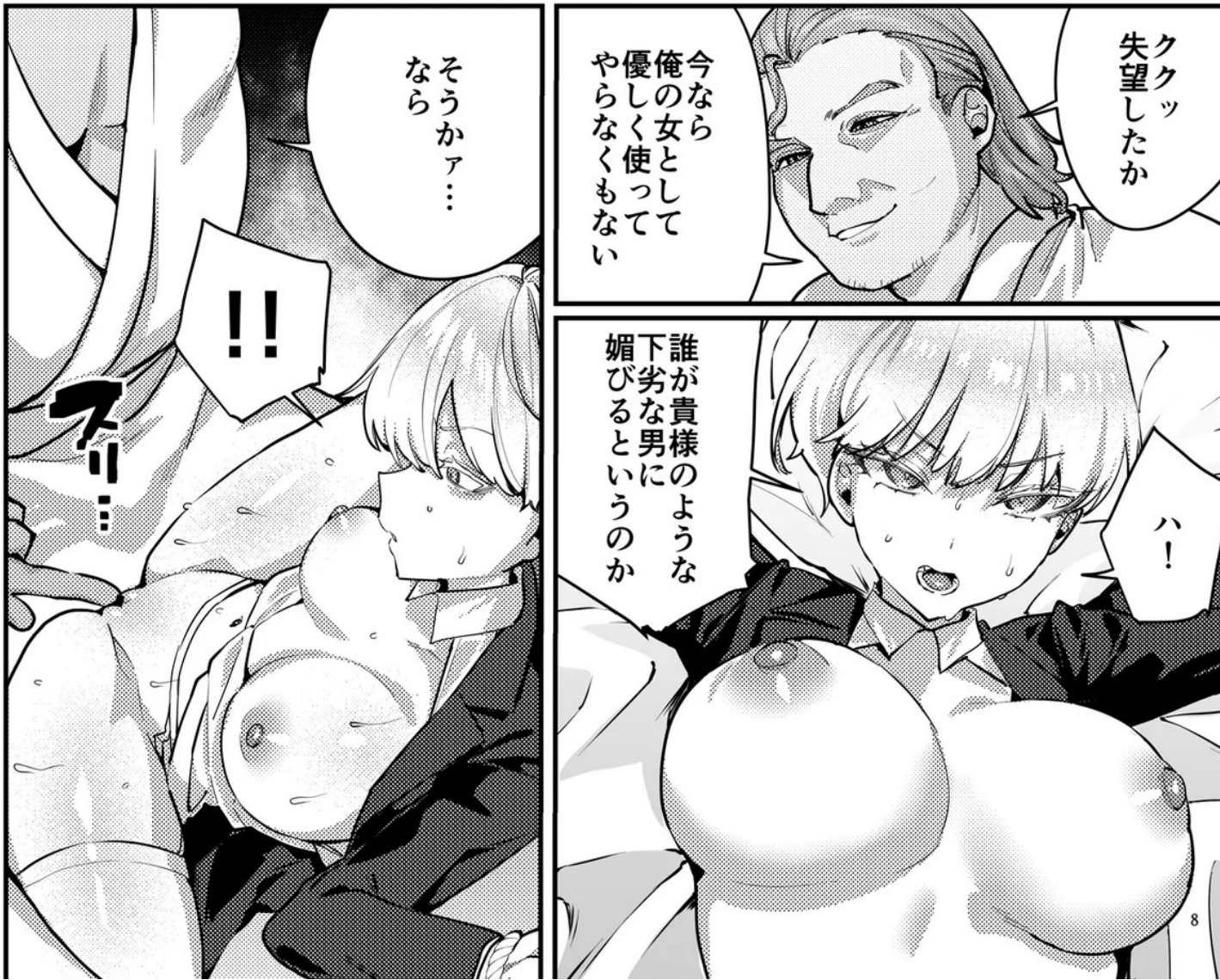
ギチ…
な…に……
これ…


お目覚めか

クロエ・ジェレミアス

マルセル！
貴様ッ…いつから気づいていた…!?

ハハハッ
いつからだと？
お前がこの屋敷に
使用人として
戻ってきた
時からだよ
な…!?
そんな粗末な
男装で
俺を騙せると
思っていたのか
粗末…!?
そんな…
最初から…


クックッ
失望したか
今なら
俺の女として
優しく使って
やらなくもない
ハ！
誰が貴様のような
下劣な男に
媚びるというのか
そうかァ…
なら
!!
ズリ…

身体に聞いてみるしかないな
ク！
ヒ…
ひっ…！
下衆が…
クチュ…
ッ…

結局はそれしか頭にない
ニュプ…
ニュル…♥
猿以下のグズめ…

ヌッ…
ッ…
んっ…
ビクッ

ほお…頑張るじゃないか
こんなっ…粗暴な男のくせにっ…
ヌプ…ヌプ…
いやにねちっこい触り方…
ヌプ…
ゆっくり奥を探るような…
これは堕とし甲斐がありそうだ
ンッ…
ンあッ!?
負けないッこんな下品なやり方に！
絶対に屈しない…！
ビッ
ビッ
ビッ
ビッ

ヌッチュ…♥
ひっ!?
ぞわわ…!!
ぞわっ…
ビクッ
ビクン
ふむ…
まだ男を知らぬ薄い薔薇色だが…今のうちだろう
ヌコッ♥
ヌギッ
ヌボッ
ブッ♥
ビュッ!
爛れる前にしっかり堪能しなくてはな
死ね!
外道!
クパ…♥
おっと…
言葉遣いが乱れている

使用人として主人に対する振る舞いを一から叩き込めまねばなるまい
なッ!
やめろぉ!
その汚いモノを近づけるな!
ヌ
リュ…♥
ヌコ♥

嫌っ！
私の純潔！
ずぶっ
ずぶぶぶ
お父様！
お母様！

ずぶっ…
ぶるるるるるっ…♥
どぢゅっ…♥
嫌ぁ……!!
うぐっ…！
ぞわっ!!
ぞわっ…
あ…
ぐぢっ…♥
ハッ…
ハッ…
ハハハハハハ
ああ…

良い泣き顔だ…
更に嗜虐心を
駆り立てるッ…！
ビギッ
ビギッ
ビギッ
ぶるッ
ぶるんッ♡
痛い…！
胎が裂けそうだ…！
ブーッ…
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
絶対に
殺してやるッ！
必ずッ！
必ず…
ドクーッ
お お怖い…
殺されるのは
御免だ
それならば
なっ…
ちょっと
待てッ

その心も
俺のモノに
してくれよう
ヴッ…
ズキッ
ブァ♥
いやっ!!
ヴヴッ
…!!!
…!!!

くっそぉ…
クハァ〜…
伯爵令嬢マンコ
たまらんなぁ
ハッハッ
ハッハッ
ズッコ
ズッコ
やめ、ろ……!
あ、
「元」伯爵令嬢
だったな
ハハハハ

フゥ～ッ
具合がヨくて
そろそろ出ちまい
そうだ…
!!
や…
ズズ…
やだやだ！
絶対嫌ぁぁ
たすけてぇ！
それ
だけは
嫌ッッ!!
ああ？
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
とことん甘い
いつまでも貴族根性が
抜けてないようだ
ドチュ
ドチュ
ドチュ

ビュッ♡
ビュクッ♡
ビュクーッ♡
嘘…
ぐおおっ
なかなか良い締まりじゃないかっ
あ…
嫌ッ…
いや…
嘘嘘嘘ッ…
こんな男に……
ビクッ
ビクッ…
ビクッ…
ビチッ
ビチッ
ビチッ
ビュッ♡
ビュクッ♡
ブヴゥーッ
ビュッ♡
ビュクッ♡
ビュー♡
ビュー♡
ビュー♡
ビュッ♡
ビュッ…♡
ビュ…♡
ビュ…♡
ククッ
溜めた甲斐があったな

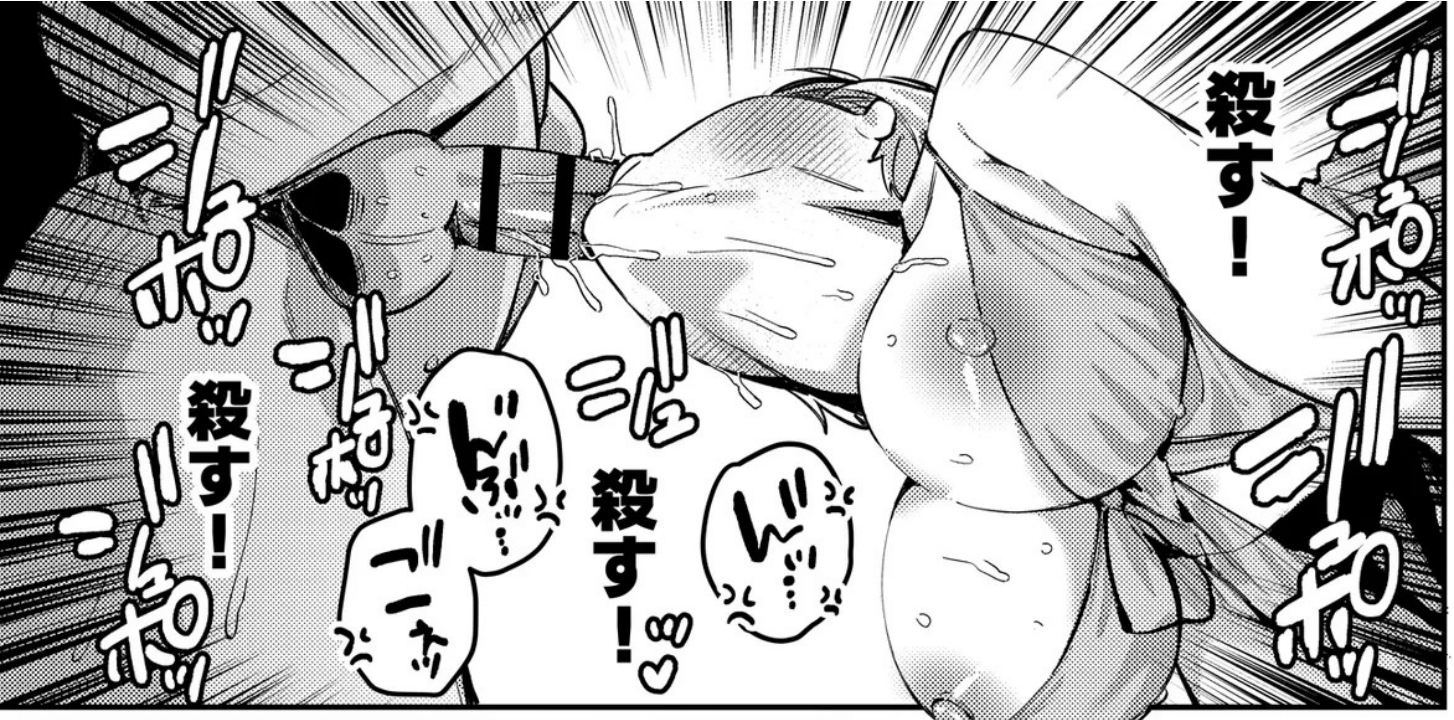
ドロ
ホロ
ブリッ
ビクッ
ゴポ
ブポ
お前がこのチンポに媚びるようになるまで
これから毎日躾けてやる
フー
フー
フー
フー…
ドプッ
ドプッ
ドプッ
ドプッ
私の使用人としてな
……!!
トロ
ギリッ
それから
貴様あ！
馬鹿にするな…！

下衆野郎
こんなもの…
マルセルは毎日
夜伽の相手に
私を選んだ
ぅぅッ…!?
噛み
ちぎって
殺して
やる！
クハハッ
やって
みろ!!

まっへろ…
ふぇったい…
ころひ
へやう…
ふぇっはい
ころひへ、
あふっ…
大きすぎて
顎が外れそうだ…！
噛むどころの
話ではない…！

ゴロロロ…
ゴグ…
グゲ…

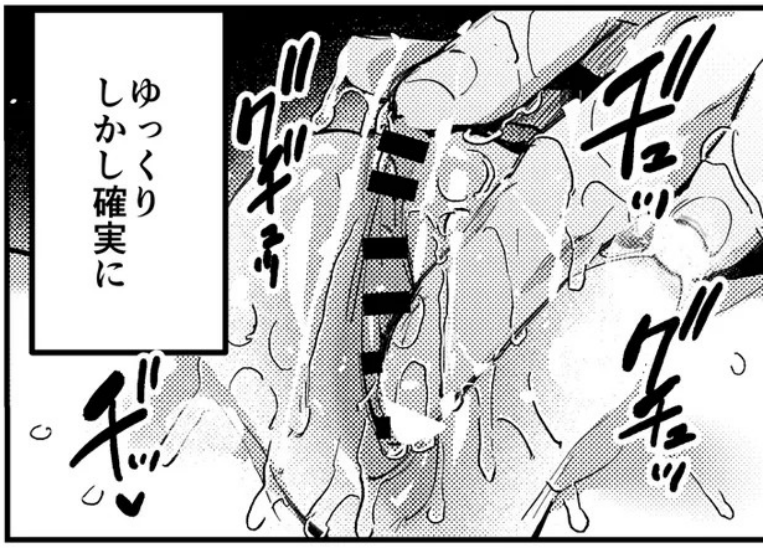
おほ♡



ビュー
ビュー
ビュー
ビュッ
…最悪ッ!!
おいおい
待て
勝手に口を
離すんじゃない
ビュ
ビュー
ビュー…♡
ほら
飲むんだ
ビュー…！
ビュッ！
ビュッ
ビュッ
ビュッ

毎日毎日
この男に身体を
弄ばれ続けて
おっ…
ビクッ!
ビクッ!
ビクッ!
プシッ♡
プシッ♡
プシッ♡

あっ
やっ…
ヌチッ…
ヌチッ…
ヌチッ♡
ヌチッ…♡
ヌチッ♡


ゆっくり
しかし確実に
グチュッ
グチュッ
グチュッ♡

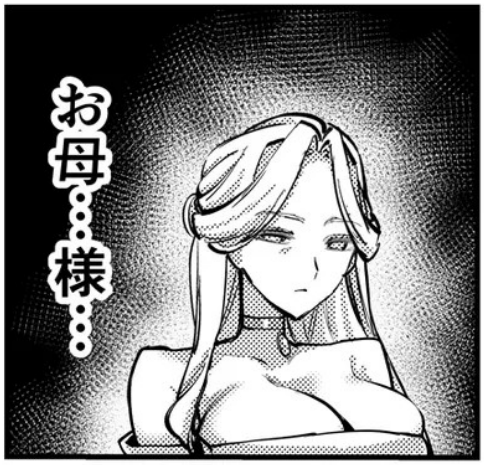
自分の身体がおかしく
なってゆくのを感じていた…
イッ!
ビクッ!
ビクッ!
ビクッ!
いやっ…

クチュッ
クチュッ
クチュッ
クチュッ
クチュッ
クチュッ
クチュッ

それでも…！
私は絶対に負けない！
たとえ肉体が壊れたとしても
心だけは…こんな男の
言いなりになったりはしない!!
そうだ…
良いモノを
仕入れてやったぞ

ッ…
わざわざ長髪のかつらまで用意して…
本当に悪趣味だな
普通の女でも抱けばいいじゃないか
分かっておらんな
!!
ほれ
ドキッ…
淡いブロンドを髪束崩しで結えた髪…
ドクン…
まさか…
ドクン…
さすがだ
よく似合っているぞ
ドクン…
ドクン!!

お前の母親そっくりだ


お母…様…

貴様ぁッ！
一体どこまで私達を愚弄すれば気が済むかッ!!

なにを人聞きの悪い
私はねお前らのように高慢な女にメスの本懐を教え込んでやってるんだ

感謝しないか

何を気持ちの悪いことを…

気持ち悪いとは心外だぞッ
こんなに膣内をヒクつかせておいて内心喜んでいない女はいない
そういえば
お前の母もよく吸い付く名器だったなァ
…は？

な、なッ何を世迷言をッ
そんな話誰が信じるかッ
嘘な訳あるか
こんなふうにッ上から潰されるのがッ
好きだったんだッ

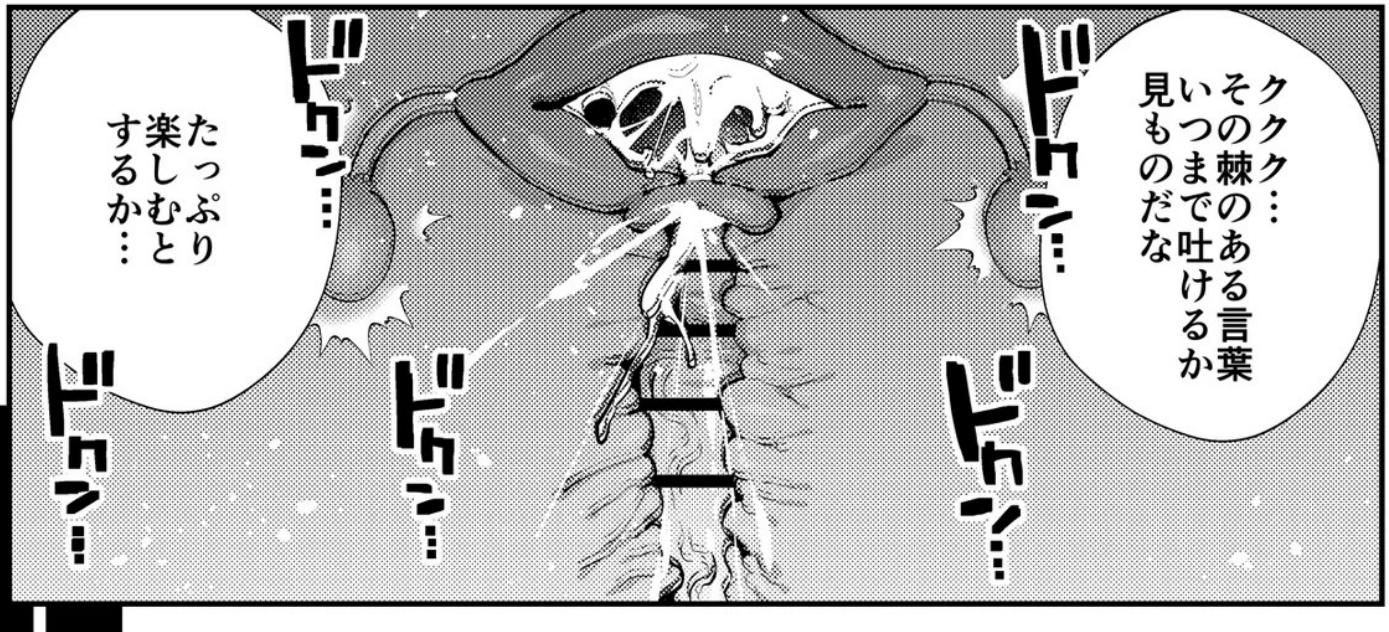
大体考えた事はなかったのか
貴族堕ちの未亡人ができる仕事なんてろくな物が無いということに
父の亡き後女手一つで私を養ってくれたお母様は
貧しいなかでも淑女として最低限の教育と生活をさせてくれた
住む場所も食べるものも
ああお母様
着る服も勉学も
何もかもこの男が
なぜ気付いてあげられなかったんだろう

私の人生はこの男によって滅茶苦茶に壊され
この男によって支えられていた
悔しくてたまらない……！
なんだ
泣いているのか
年相応に少女らしい顔もできるんだな
ふざけるな…！
誰のせいだと思ってッ…！

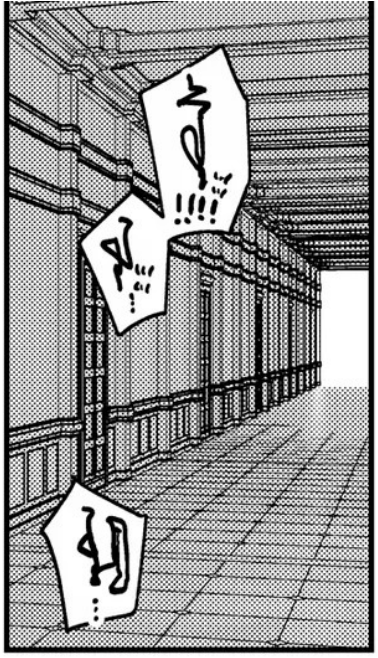
こらこら
今更抵抗するな
脚を開かんか
まあ躾け甲斐が
あるのも
また良しか
……屈辱だ
お母様は本当に
こんなことを
喜んで…？

お前の母も最初こそ抵抗していたがお…
お…
お…
お

私は 貴様 になどならんッ
あなた様 のメス になりますぅ♥
ドッ
カーッ
ブシッ…♥
ブシーッ…♥

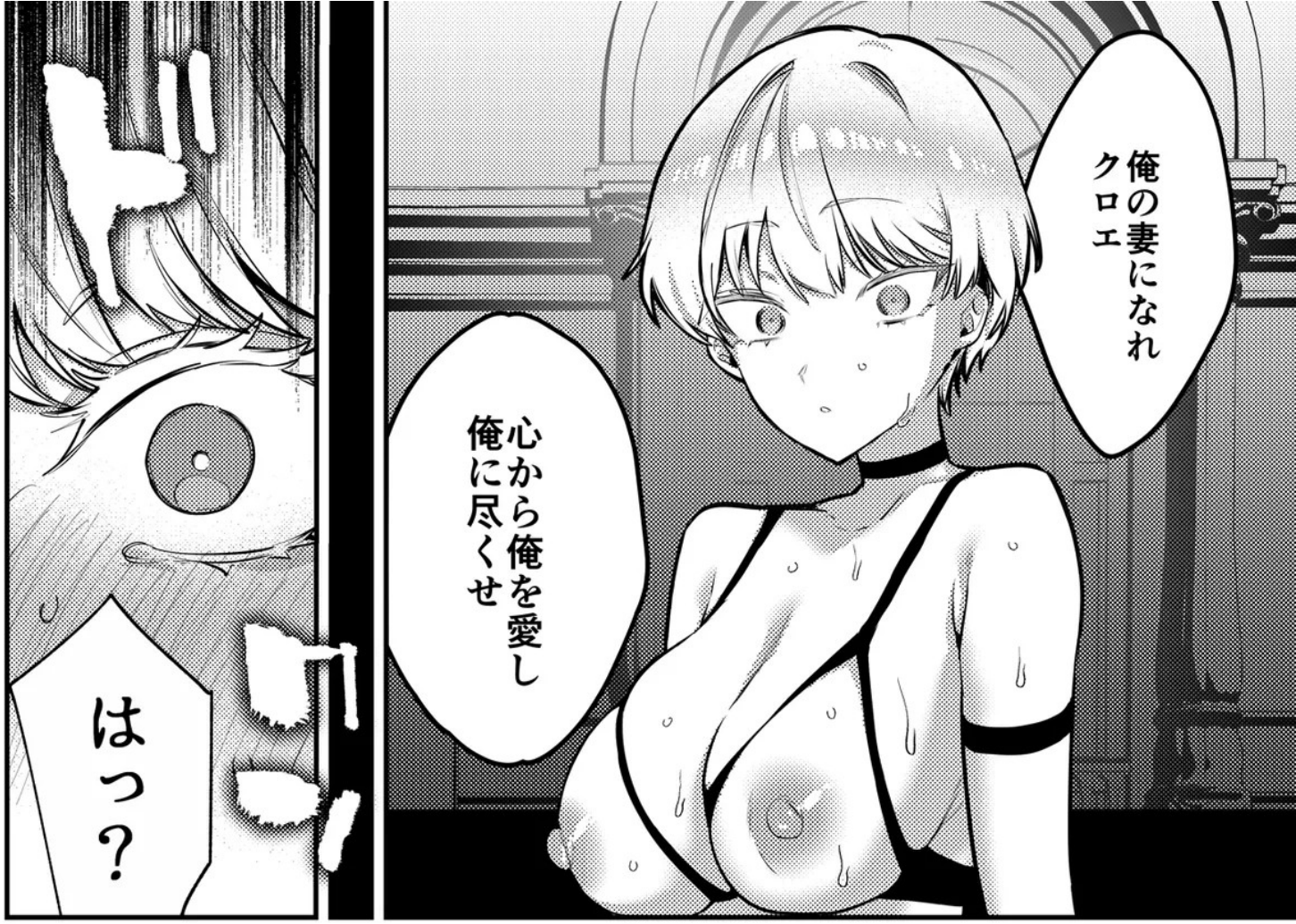

ククク…
その棘のある言葉
いつまで吐けるか
見ものだな
ドクン…
ドクン…
ドクン…
ドクン…
ドクン…
たっぷり
楽しむと
するか…

くぅッ…
出るぞッ！
あれから何日…
いや、何週間
経ったのだろう
ビッ
ビュッ
ビュッ
おッ!?!!


そ…
そ…
も…

私の身体は
休みなく
マルセルに
犯され続けて
すっかり
抵抗する力を
失っていた
おぉ…
おぉ…
ほぉ…
ほぉ～…

ホラ…
掃除はお前の
仕事だろ
ん…
ん…
はぁ…
レロ
レロ
レロ…
ちゅ…
ん…
はぁ…
ぬ
ぬ
はぁ
自分の心すらも
擦り減っていくのを
感じていた
身体的な
問題だけじゃない
ゴ…
ゴ…
クロエ…
もうそろそろ
素直に
ならないか
流石に
嫌がる女を
犯すのも
飽きてきたぞ


俺の妻になれクロエ
心から俺を愛し俺に尽くせ
はっ？

バカにしてなどおらん
愛する者とのまぐわいほど心満たされるものはない

なに…それ

散々娼婦のように扱っておいて今度は妻に娶るだと!?
どこまでもバカにしてッ…!!

俺との行為が
嫌なら
俺を好きに
なればいい
グッ…♥
そうすれば
沈んだ気持ちのまま
俺に抱かれることも
ないのだから
あ…
そんな
馬鹿みたいな
理論が
はっ…♥
はっ♥
はっ♥
通るわけ
ないのに
想像すると
身体が…
さあ
口に
出してみろ
わ…私、は……
マ、マ…
マルセル…が…
すっ…
す、好き……
ああ……

私は…
マルセル…
好き…
様をつけろ
目も逸らすんじゃない
はーっ♡
はっ♡
はっ…♡
声にするたび
心が満たされる
マルセル様…
す、好きっ…
結婚して
ください…
はーっ♡

頭がおかしくなって
しまったのだろうか
ビュッ♡
ビュッ♡
ブシッ♡

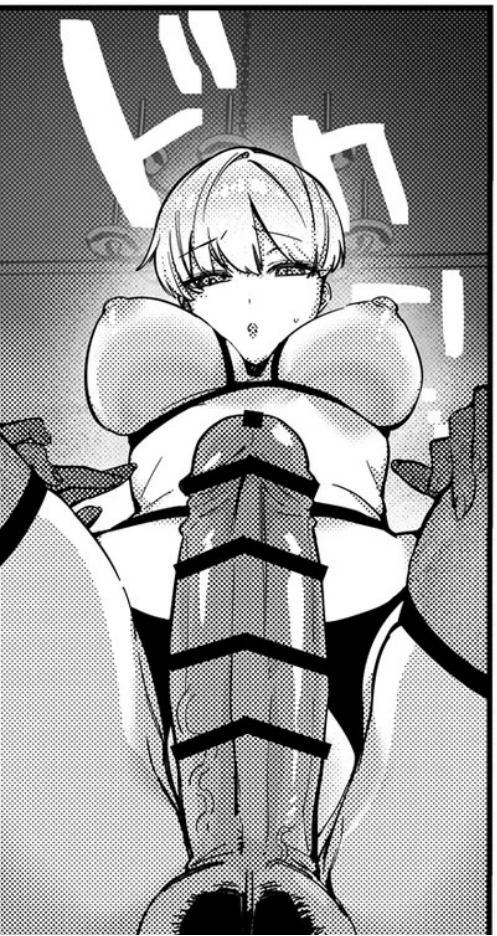
ダメ…
なんにも考えられない
すき♥
すき♥
ビク…
すき♥
ただ一つ明確に理解できたのは
すき♥
ビクッ…
すき♥
無理矢理言わされてるわけじゃなく
ビクッ…
私…心から
この人のことが……♥
むにゃ♡
もっと素直になれ
クロエ

はっ
好き♥
好きです
ご主人様っ♥
はーっ♥
はっ
はーっ♥
はっ
好き……♥
はーっ♥
はっ
スリ…♥
スリ…♥
スリ…♥
そうだ
俺はお前の
ご主人様だ
お前が愛し
お前を支配する
男だ
はいっ♥
スリ…♥
これが私の
愛するおちんぽ…♥
チュ♥
チュ…♥
チュッ♥
チュ♥
私の旦那様…♥
クロエ
トロ〜…♥
ドサッ
自らの意思で
俺を受け入れろ
ビキキッ…♥

ドビュ
そして
俺のモノになると
その口で誓え
クローロ

はーっ…♥
認める…
はーっ♥
はーっ…♥
私の口で…
はーっ♥

私、クロエ・ジェレミアスは…
ドクン…
マルセル・ド・ウィンテール伯爵の
つ、妻として…
ドクン…
ドクン…
生涯旦那様を愛し、尽くす事を


ドクン

誓いますッ♥♥♥
ああ…私の人生……
終わった……
ズドドド

ズ…
腰ッ…
ズooo…
逃がさ、なきゃッ…
コラ
ビュッ♥
おお!?
もっと押し付けて媚びんか
ブリッ
おぐッおおお
ビュー!
ビュー!
ビュー!

ビュッ!!
ああっ…
たまらんッ
射精るうッ
ビュー
ビュー
ビュッビュッ
ビュッビュッ
おおおお

まだ…
足りません
今まで悪態
ついてきた分…
沢山犯して
くださいまし…♥
はーい…♥
はっ
はっ
はーい♥
ゴ
ズ
ヒクッ
ヒクッ
ビクッ
ビクッ
ビ

ゴゴゴ
ごぉぉぉ…♡
おおっ…
なんか
催すな…
カリッ
カリッ
カリッ
カリッ
ビクッ
ビュー
おぉ♡
おぉ♡
ビクッ
おい、便器なら
小便くらい
受け止められる
よなぁ？
ビクッ
ビクッ
はいっ♥
ビクッ
ビクッ
はぁ～…
こりゃ母親より
才能アリかもな
ジョボボボボボ♡
おぼ♡
ビクッ
ビクッ
お褒めに預かり
光栄ですっ♥
マルセル様っ♥
ビクッ
ビクッ
ビュー
ビュー
ビュー

最初から
こうすれば
よかったんだ
なんて
愚かな事を
してしまったん
だろう
はーっ♡
はっ♡
はーっ♡
はーっ♡
はっ♡
はーっ♡
はっ♡
ゾク…
ゾク…
はぁっ♡
はぁっ♡
強いオスに隷属するのは
メスとして当然の事…
ドキ♡
ドキ♡
フーッ♡
フーッ♡
フーッ♡
舐めろ
ビクビク♡
ビクビク♡
これが
淑女にとって
最高の幸せ…
ぉ♡
れろ♡
はむ♡
ちゅ♡
ちゅ♡
れろ♡
はぷっ♡
ぢゅぱ♡
れろ♡
れろ♡
はぷぅ♡♡
ぢゅ♡

地位も金も
名誉も
女を壊す術も
持った最強の
男
勝てるわけがないっ♥
イイイ…♥
本能で媚びずにはいられないっ♥♥♥

こんなに射精していただいて…
ありがとうございます…♥
ゴクゴクッ
ゴッ
ゴッ!
ゴッ
ゴッ!
ゴッ
おいおい全く
しっかり締めていないからだろう
ビュルルッ
ビュルルッ
ビュルルッ

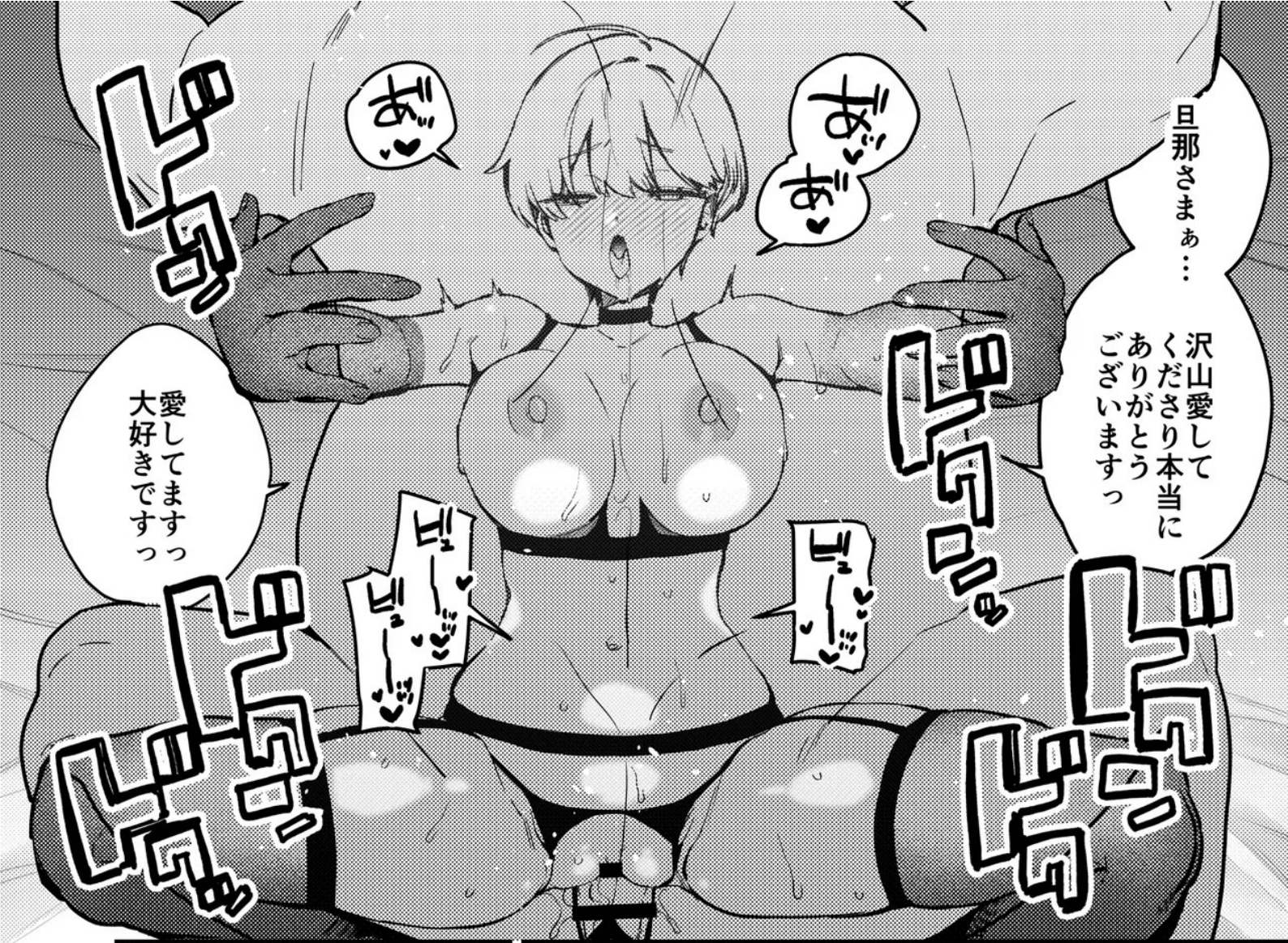
こっち来い
もう一度注いでやる
は…
ビキキ…
はいっ♥
プシッ
マルセル様♥
マルセル様っ♥
嬉しい…♥
ずぶぶぶぶっ♥
ずぶっ♥
ずぶっ♥
ずぶっ♥
ゴクッ
ゴクッ
ゴクッ

好き…❤❤❤
あの…
マルセル様…
どうした？
言ってみろ
ゴク…
私の
こと…
思いっきり
抱きしめ
ながら犯して
くださいっ❤

ハハ…
随分可愛らしく
なったじゃないか
!!
いいぞ
ん
ビッ
ビギュッ♥
ビギュッ♥
ビギュッ♥
男らしくてっ
たくましいっ♥♥
はぁっ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
はぁっ
惚れ惚れして
しまいますっ♥
私のご主人様♥

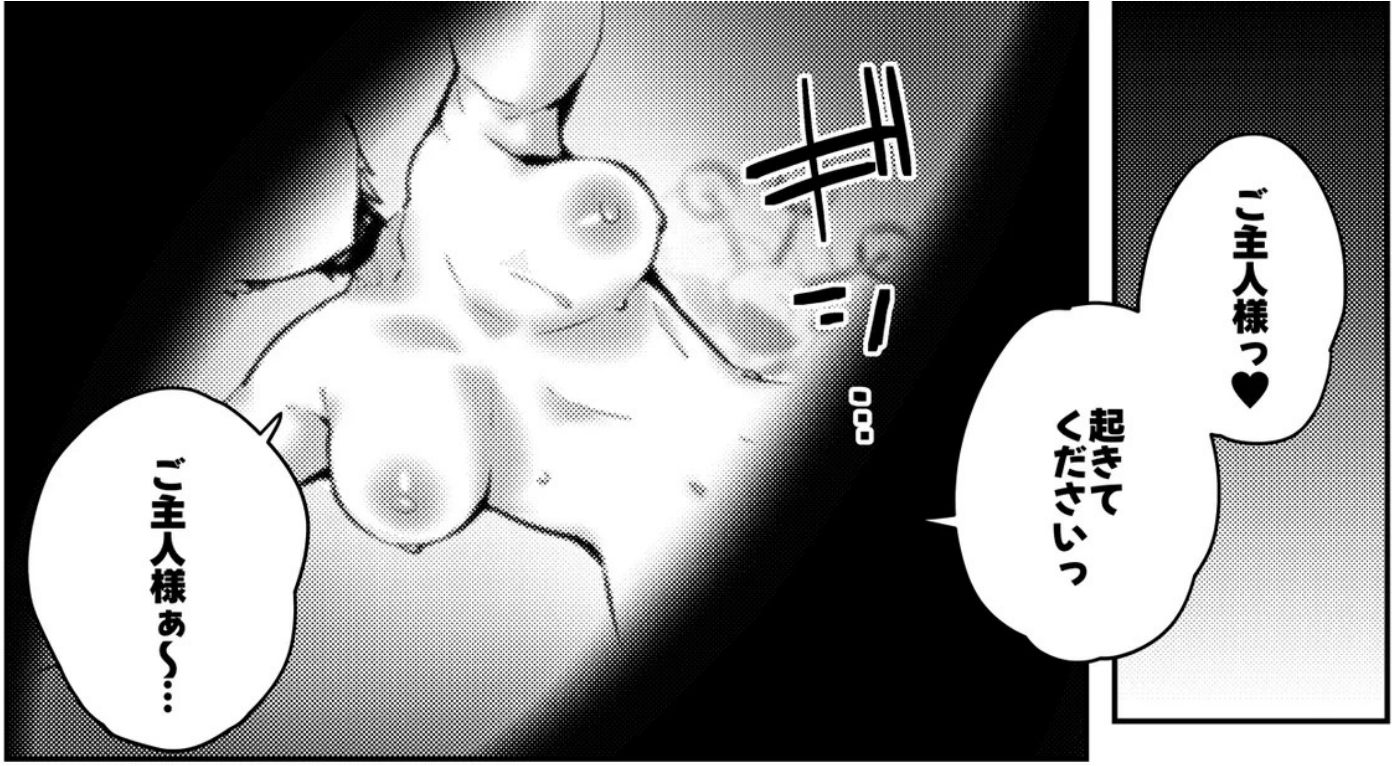
そうだ
舌を出して
媚びろ
腰をくねらせ
男を誘い
子種を
貰えるよう
努力しろ
ああっいいぞ
盛大にイけ

ビュッ!!
ビュビュビュビュビュビュビュビュ♥
ビュー
ビュー
ビュー


旦那さまぁ…
沢山愛してくださり本当にありがとうございますっ
ビクビクッ
ビクビクッ
ビュービュー
ビュービュー
おぉ♥
おぉ♥
愛してますっ大好きですっ
ビクビクッ
ビクビクッ

ピーンッ
おーぉ♥
おぉぉ…♥
ビクビク
ビクビク
おおぉ…♥
ぞくぞく…♥
はーッ♥
はーッ♥
ちゅ…♥
ちゅ…♥
ちゅ♥
ちゅ♥
はーン♥
ぢゅぢゅ
ぢゅるるッ♥
ぶちゅ
ぢゅぞぞ

この先、未来永劫
お前の復讐が
叶う事は絶対に無い
お前は一生
肉人形として俺に
飼い続けられるの
だから…


ご主人様っ♥
起きてくださいっ
ご主人様ぁ～…

おはようございますっ♥
あ…起きられましたかっ
ぷはッ
チュッ…♥
はぁっ…♥

モーニングコールはチンポしゃぶって起こせと
あ♥
あ♥
教えていたはずだが
ぼっ
申し訳ございませんっ♥
うぉ…♥
ベロベロ
ジュッ
レロレロ
ギュル…♥

う、
おお…

あっ♥

もったいないですご主人様ぁ…♥
仕方ないだろう
お前の性技も達者になったのだから

その調子で
私を満足させろ
そして
私の子を
孕み
産み育てろ
クロエ
はいっ♥
マルセル様の
仰せのままに……♥
おわり♡

復讐に飢えた
没落令嬢を
メス堕ちするまで
飼いならし、
娶る。

クロエ・ジェレミアス

マルセル・ド・ウィンテール